

日本アパレル・ファッション産業協会『標準試験要領』

1.染色堅牢度、寸法変化、安全性			毛、絹、半合成繊維		綿、麻、再生繊維		合成繊維		適用		
			織物	編物	織物	編物	織物	編物			
1	混用率	混用率(%)	JIS L 1030-1、-2	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
2	堅ろう度	耐光	JIS L 0842、L 0843	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
3		洗濯	JIS L 0844 A-1	○	○					白生成りを除く水洗い対象品	
			JIS L 0844 A-2			○	○	○	○	白生成りを除く水洗い対象品	
			液汚染 大丸法	○	○	○	○	○	○	白生成りを除く水洗い対象品	
4		汗	JIS L 0848	○	○	○	○	○	○	白生成りを除く	
5		摩擦	JIS L 0849 II形	○	○	○	○	○	○	白生成りを除く	
6		ドライクリーニング	JIS L 0860 A-1法、B-1法 (パークロ、石油)	○	○	○	○	○	○	○	白生成りを除くドライ対象品
			液汚染 大丸法準拠	○	○	○	○	○	○	○	白生成りを除くドライ対象品
			液汚染 JIS L 0860 B法 (ISO 105-D01)								
7		水	JIS L 0846	○	○					毛、絹 汗試験3級以下の場合	
8		ホットプレッシング	JIS L 0850			△	△			柄物	
9		水滴下	JIS L 0853							セルロース系再生繊維、ポリエステル(撥水加工品を除く)	
10		貯蔵中昇華	JIS L 0854							ポリエステル、ナイロン	
11		窒素酸化物	JIS L 0855 弱試験(1サイクル試験)							アセテート染色品	
12		塩素処理水	JIS L 0884 A法							セルロース系繊維高率混	
13		光及び汗	JIS L 0888 A法 or B法 or ATTS法			△	△			セルロース系繊維	
14		色泣き	大丸法			△	△			柄物、プリント品	
15	寸法変化	浸漬法	JIS L 1096 C法	○	○	○	○	○	○	ドライ対象品	
16		洗濯機法	JIS L 1096 G法	○	○	○	○	○	○	水洗い対象品、又は取り扱い不明の場合	
17		プレス法	JIS L 1096 H-2法	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
18		ドライクリーニング	JIS L 1096 J法								
19		ハイグラルエクspansion	JIS L 1096 C法準拠法	△						毛織物	
20		接着プレス機法	140℃ 15秒					△		合繊高率混、弾性糸混	
21	安全性	遊離ホルムアルデヒド	JIS L 1041 アセチルアセトン法	○	○	○	○	○	○	法規制対象品	
22		表面フラッシュ	JIS L 1917							セルロース系繊維高率混起毛品(表側)	

■注意

◎:必須項目

○:適用欄に該当するものは必須項目

△:アパレルからの要望があった場合実施することがある

■添付白布

第1添付布 綿

第2添付布 絹又はナイロン

■付記事項

試験結果に付記すべき事項がある場合は試験項目に応じ付記する

日本アパレル・ファッション産業協会『標準試験要領』

2.物性

	物理性能	試験項目	試験方法	毛、絹、半合成繊維		綿、麻、再生繊維、		合成繊維		適用
				織物	編物	織物	編物	織物	編物	
1	強度	引張強さ	JIS L 1096 A法(ストリップ法)	○	—	—	—	—	—	織物
2		引張伸度	JIS L 1096 A法(ストリップ法)		—	—	—	—	—	織物
3		引裂強さ	JIS L 1096 D法(ペンデュラム法)		—	○	—	○	—	織物
4		破裂強さ	JIS L 1096 A法(ミュレン形法)	—	○	—	○	—	—	編物
5		摩耗強さ平面	JIS L 1096 A-1法 (注1)	○						毛織物
6			JIS L 1096 ユニバーサル形法							
7			JIS L 1096 ユニフォーム形法							
8		摩耗強さ折目	JIS L 1096 A-3法 (注2)			△				綿織物
9	その他	スナッグ	JIS L 1058 ICI形メス試験機(A法)							
10		ピリング	JIS L 1076 A法(ICI形法)	○	○					毛
11			JIS L 1076 D2法準拠(ランダムタンブル形法)湿潤							
12		滑脱抵抗力	JIS L 1096 B法(注3)	○		○		○		織物
13		パイル保持性	JIS L 1075 A法、ホーケン法、カケン法、大丸法(注4)	○		○		○		織物Vカットパイル
14		はっ水性	JIS L 1092 スプレー法	○	○	○	○	○	○	はっ水表示品
15		バブリング	ケケン法	○						毛織物
16		カーリング	ケケン法	○						毛織物
17		斜行度	JIS L1096							
18		防しわ性	JIS L 1059							
19		伸長回復率	JIS L 1096 B-1 (定荷重法)							

- 注意 ◎:必須項目
○:適用欄に該当するものは必須項目
△:アパレルからの要望があった場合実施することがある
- 付記事項 試験結果に付記すべき事項がある場合は試験項目に応じ付記する
(特に浸漬法はバブリング、カーリングの発生)

- 注1: 研磨紙:Cw-C-P1200、荷重:4.45 N
■注2: 研磨紙:Cw-C-P1200、荷重:2.23 N
■注3: 薄地(シャツ、ブラウス):49.0 N
厚地(アウター):117.7 N
■注4: コール天、別珍:JIS L 1075 A法
研磨紙:Cw-C-P600
摩擦台:直径25mm、荷重40g
ベルベット :ホーケン法、カケン法、大丸法